

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-1-4	5-4-2	事業名	国際園芸博覧会構想の検討
担当	市長政策室政策企画部企画課 浅村(2192)			
全体計画				
事業内容	国際園芸博覧会(花博)について、テーマ・コンセプト、開催候補地、概算費用及び波及効果、開催時期等を中心とした基礎調査を実施し、開催誘致の是非を検討する。 また、基礎調査の結果を踏まえて市民の意向を把握し、開催誘致の是非を決定する。 (開催誘致を決定した場合) 国際園芸家協会(AIPH)における誘致表明、庁内組織・推進組織の設立、基本構想策定等を行う。		<年度別の事業内容>	
			(19年度) 基礎調査、庁内検討会議 (20年度) 市民意向の把握、誘致の是非を判断 (開催誘致を決定した場合) 庁内推進組織の設置、AIPH・国等関係機関との調整 (21年度) 庁内準備組織の設置、AIPHでの誘致表明、 経済界・有識者・行政による推進組織の設置、 基本構想策定開始 (22年度) AIPHの承認、実施組織の設立準備、基本構想策定	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	国際園芸博覧会(花博)構想について、その開催の是非を検討するため、今年度は下記の項目を中心とした基礎調査を実施する。 また、有識者を含めた庁内検討会議を実施する。 ・テーマ・コンセプトの検討 ・開催候補地の検討 ・概算費用及び波及効果の検討(跡地利用を含む) ・開催時期の検討		国際園芸博覧会(花博)構想について、19年度に実施した基礎調査及び検討委員会の検討結果を踏まえ、追加調査を実施するとともに、市民アンケート調査を実施して市民の意向を把握した。	
事業内容	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)	
	なし			
事業内容				
事業量				
事業場				
事業規模				
事業件数				
事業等				

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-1-4	5-4-2		事業名	国際園芸博覧会構想の検討		
<b>達成目標の状況</b>							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
開催誘致の是非決定	-	-	-	決定	-	決定	
<b>市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)</b>							
<p>市民との連携、市民参加          広報さっぽろ2月号に、基礎調査・研究結果を特集記事として掲載するとともに、市民1万人アンケートを実施し、園芸博覧会の是非などについて、市民意見を調査した。</p> <p>企業等との連携・協働          [資金協力]          [人材協力]博覧会開催に係る追加的な調査・研究を札幌市立大学に委託した。          [情報協力]          [その他の協力]          市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							
<b>評価(成果)</b>				<b>課題</b>			
<p>国際園芸博覧会の開催の是非を問う市民1万人アンケートを実施した。この結果については、現在分析をしている。</p>				<p>トップ層や議会、関係団体の状況を見極めながら、開催の是非について判断をするとともに、判断後の政策展開の方向性を決定していく必要がある。</p>			
<b>今後の事業の予定・方向</b>							
<p>20年度に実施した市民アンケートの結果を踏まえ、21年中に本市の方針を決定する。          誘致を進める決定をした場合は、国際園芸家協会等との調整を進めるとともに、経済界、有識者、行政による支援・推進組織の立上げを図る。また、庁内の検討組織を拡大し、(財)(仮称)さっぽろ国際園芸博覧会協会の設立に向けた作業を進める。併せて、基本構想を策定し、インフラ整備計画、交通輸送計画、事業運営計画、広報計画、植栽計画等の策定、調整作業を進めていく。さらに、諸外国、国、自治体、企業への出展要請及び各種営業活動を展開する。          誘致をしない決定をした場合は、把握した市民意見や要望のあった団体等の意見を踏まえ、今後の政策展開に反映させていく方法を検討する。</p>							

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-1-4	5-4-2	事業名	国際園芸博覧会構想の検討		
<b>事業費の推移</b>							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	5,000	7,000			12,000	
	財源内訳						
	国・道支出金					0	
	市の債					0	
	その他の他					0	
	一般財源	5,000	7,000	0	0	12,000	
予算	事業費	5,000	4,500	0	-	9,500	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0		0	
	市の債	0	0	0		0	
	その他の他	0	0	0		0	
	一般財源	5,000	4,500	0		9,500	
実績	事業費	3,969	2,813	-	-	6,782	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0			0	
	市の債	0	0			0	
	その他の他	0	0			0	
	一般財源	3,969	2,813			6,782	
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				56.5%	
<b>計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)</b>							
(全体)							
[19年度]							
[20年度] 市民への周知等のため、フォーラムを実施する予定であったが、実施しなかった。							
[21年度]							